

# 住宅貸付記入例

様式第1号の2 (第8条関係)

## 貸付申込書

住宅貸付 災害(住宅・再)貸付 在宅介護対応住宅貸付

伺	課長	班長	主任

- ① 組合員証の記号番号及び証番号を記入してください。
- ② 就職年月日から貸付申込み提出年月日までの期間を記入してください。
- ③ 申込み現在の基本給(一部支給されている場合は、支給されている給料額)を記入してください。
- ④ 貸付種類は、番号を○で囲んでください。
- ⑤ 償還方法は、いずれかを○で囲んでください。
- ⑥ 団信加入欄はいずれかを○で囲んでください。(加入は貸付金額10万円以上に限ります)
- ⑦ 「加入する」場合「団体信用生命保険事業加入申込書兼告知書兼口座振替申込書」を提出してください。
- ⑧ 既に共済組合から借受けている貸付種類全部を○で囲んでください。
- ⑨ 申込書を担当課に提出する日を記入してください。
- ⑩ 提出年月日・所属所長印は、所属所担当課で記入・押印してください。

所属所名	共済組合			記号	7 0		番号	1 0 0 0		就職年月日	昭和 × 年 × 月 × 日 <small>平成</small>
フリガナ	キョウサイ			姓	共済			名	太郎		
氏名	共済太郎			組合員証	7 0		番号	1 0 0 0		組合員期間	× × 年 × × 月
生年月日	昭和 × 年 × 月 × 日 ( × × 歳 )			貸付種類	普通貸付			給料月額	× × ×, × × × 円		
住所	横浜市中区山下町75番地			貸付限度額				最低保障額	万円		
申込金額	1 1 0 0 0 0 0 0 円			償還方法	1. 毎月償還 (10)			① 加入する (貸付金額10万円以上)			
申込事由	1.新築 2.増築・増改築・改築 3.敷地購入 4.現住宅地購入・敷地の補修 5.土地付建物・中古住宅・定期借地権付住宅購入 ⑥ マンション購入 7.他共済から異動			償還方法	③ 賞与併用分割型償還 (30)			2.加入しない			
既借入金状況	貸付種別	未償還元金残高	貸付種別	未償還元金残高							
普通貸付	円	医療貸付	円								
住宅貸付	円	入学貸付	円								
災害家財貸付	円	修学貸付	円								
災害住宅貸付	円	結婚貸付	円								
災害再貸付	円	葬祭貸付	円								
在宅介護対応住宅貸付	円	合計	円								
神奈川県市町村職員共済組合貸付規則に基づき貸付を受けたく申込みいたします。											
平成 × 年 × 月 × 日				⑧ 申込人氏名				共済太郎 印			
所属所長の意見 神奈川県市町村職員共済組合貸付規則第8条第4項の規定に基づき、上記貸付申込人に係る貸付事由・借用証書及び給与支給状況等の償還能力を調査し、事実と相違ないものと認めます。 本申込書及び別添の書類を送付しますので、ご査収のうえ、審査願いたい。											
平成 × 年 × 月 × 日				⑩ 所属所長				× × × 長 ○ ○ ○ ○ 公印 印			
神奈川県市町村職員共済組合理事長 様											
受付日付印	住宅完成確認	貸付決定額(総額)		貸付番号							
	年 月 日	0 0 0 0									
	年末残高証明書	毎月償還額	償還回数	当初貸付年月日							
			回	年 月 日							
	税制区分	賞与償還額	償還回数	団信区分							
	内訳区分		回	償還区分		10 30					
	1.住宅 2.土地										
	3.住宅・土地										

(記入上の注意)

1. 表題部口の該当する貸付種別にレ点をしてください。
2. 太枠内を記入してください。
3. 印は、印鑑登録印(印鑑証明書添付)を押印してください。
4. 団体信用生命保険への加入は、貸付金額が10万円以上に限ります。

別紙

⑪ 借入が必要になった理由は詳しく記入してください。

借入が必要となった事由  
**現在、居住している家屋は、子供も成長し、家族5人で住むには手狭なため、売却をして、残り一部を借受けてマンション購入をするものです。**

⑫ 敷地・家屋は登記簿謄本の面積・所有者を記入してください。

⑬ 登記簿上の地番は建築確認通知書の建築場所等の住所を記入してください。

⑬ 建築面積は建築確認申請書の面積を記入してください。

※マンション購入の場合は、全体の敷地面積を記入してください。

⑬ 登記簿上の床面積を記入してください。

⑬ マンション購入の場合は占有面積を記入してください。

⑭ 提出書類の売買契約書の金額・見積金額等(消費税含む)にあった資金の調達を記入してください。

⑭ 配偶者、親族等の貸付金・親族からの借入金を記入してください。

⑮ 貸付対象物件に居住する家族全員を記入してください。本人だけの場合も記入してください。

⑫ 現在の住宅の状況	現住所	横浜市中区山下町75番地		
	敷地	敷地面積 約 3170 <sup>33</sup> m <sup>2</sup> ・ 坪	所有者(名義人)	申込人との続柄
		<input type="checkbox"/> 自己所有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 共有 ・ <input type="checkbox"/> 親族所有 ・ <input type="checkbox"/> 借地	共済 太郎	本人
	家屋	昭和・平成 60年頃建築 ( 50 <sup>89</sup> m <sup>2</sup> ・ 坪 )	所有者(名義人)	申込人との続柄
<input type="checkbox"/> 自己所有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 共有 ・ <input type="checkbox"/> 親族所有 <input type="checkbox"/> 借地 (アパート・公社・その他)		共済 太郎	本人	
		共済 花子	妻	

《 状況調書 》

⑬ 貸付対象物件の状況	ふりがな	よこはまし こうほくく 〇〇まちあざ 〇〇×××ばんの〇		
	登記簿上の地番	横浜市港北区〇〇町字〇〇×××番の〇		
	住居表示上の地番	( 横浜市港北区〇〇町××-〇 )		
	敷地面積 約 3281 <sup>11</sup> m <sup>2</sup> ・ 坪	所有者(名義人)	申込人との続柄	
敷地	<input type="checkbox"/> 自己所有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 共有 ・ <input type="checkbox"/> 親族所有 ・ <input type="checkbox"/> 借地	共済 太郎	本人	
		共済 花子	妻	
家屋	昭和・平成 年頃建築 (105 <sup>01</sup> m <sup>2</sup> ・ 坪 )	所有者(名義人)	申込人との続柄	
	<input type="checkbox"/> 自己所有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 共有 ・ <input type="checkbox"/> 親族所有	共済 太郎	本人	
		共済 花子	妻	

⑭ 資金の調達方法	自己資金	500	万円	貸付対象物件に居住する家族構成	申込人との続柄	氏名	年齢
	(配偶者・親族)の資金	270	万円		本人	共済 太郎	××
	共済借入	1,100	万円		妻	〃 花子	××
	住宅金融公庫	1,000	万円		長女	〃 良子	××
	金融機関等住宅ローン	500	万円		二女	〃 下毛子	××
	妻 住宅ローン	500	万円		長男	〃 一郎	××
	妻 共済貸付	700	万円				
	その他		万円				
	合計	4,570	万円				
	(契約金額、見積金額に同じ)						

借入事由が敷地購入の場合下記「家屋建築誓約書」に記入してください。  
 なお、当該誓約書に記載のない場合、貸付決定されません。

⑯ 貸付事由が敷地購入で申込みをする者のみ必ず記入してください。

**家屋建築誓約書**

私は、このたび貴組合から敷地購入のため住宅貸付を借受けますが、神奈川県市町村職員共済組合貸付規則第12条の規定により、貸付日から5年以内に当該敷地に自己の用に供する家屋を建築し居住することを誓約いたします。

なお、当該敷地に家屋を完成し居住する予定は、平成 年 月 頃となります。

万一、5年以内に家屋を建築し居住しない場合は、貸付金を即時償還いたします。

平成 年 月 日  
 神奈川県市町村職員共済組合理事長 様 住所  
 氏名

共済太郎 印

⑯ 必ず印鑑登録印を押印してください。